

ECCP(英語基礎) II

科目ナンバリング ENG-204
選択 2単位

松岡 里枝子

1. 授業の概要(ねらい)

グローバル化した現在の社会において、世界共通語としての英語(English as a Lingua Franca)を習得することは、経済の領域で成功を収めるのに、非常に重要な要素であると考えられます。世界共通語としての英語という概念は、コミュニケーションの手段として使える英語であり、日本語のなまりがあったとしても通じればよいというものです。本授業では、前期に引き続き、ECCP選抜学生を対象に、異文化理解を軸とし、必要に応じた語彙の習得および音読を課します。履修学生が全員、英語を用いることに抵抗感なく自らの考えを工夫しながら伝えることができるようになることを狙いとしています。

2. 授業の到達目標

本授業の到達目標は、異文化を英語で学ぶことです。また、語彙力の増大と音読を重要視し、英語の運用力の向上を目標とします。授業内では、必ず英語を用いたスピーチを行う機会を設け、習得した言語を駆使できることを目標とします。なお、授業内で用いる言語は、英語とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加:20% 課題:20% 口頭試験:10% 筆記試験:50%

4. 教科書・参考文献

教科書

Joseph Shaules and Juri Abe Differnt Realities - intercultural communication Nan'n-do

参考文献

鹿野晴夫 超音読レッスン:世界の名作 IBCパブリッシング

5. 準備学修の内容

英語のコミュニケーション能力育成については、地道な努力が必須です。指定された語彙を使えるレベルで習得し、次回の授業で学習する箇所の予習が要求されます。

6. その他履修上の注意事項

英語を実際に使用することができるように積極的に授業参加することが条件です。受け身の学習ではコミュニケーション能力を育成することは不可であると心得てください。なお、本授業はオンラインで行いますので、LMSの確認を怠らないようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 Review of the spring term
- 【第2回】 Perception - Reading and Listening
Reading aloud: Gone with the wind 1
- 【第3回】 Perception - Writing and Speaking
Reading aloud: Gone with the wind 2
- 【第4回】 Communication style: Silence - Reading and Listening
Reading aloud: Gone with the wind 3
- 【第5回】 Communication style: Silence - Writing and Speaking
Reading aloud: Gone with the wind 1 to 3
- 【第6回】 TOEIC Listening Test (Mock)
- 【第7回】 Communication styles: High context vs. Low context - Reading and Listening
Reading aloud: Gone with the wind 4
- 【第8回】 Communication styles: High context vs. Low context - Writing and Speaking
Reading aloud: Gone with the wind 5
- 【第9回】 Values - Reading and Listening
Reading aloud: Gone with the wind 6
- 【第10回】 Values - Writing and Speaking
Reading aloud: Gone with the wind 4 to 6
- 【第11回】 Deep Culture - Reading and Listening
Reading aloud: Gone with the wind 7
- 【第12回】 Deep Culture - Writing and Speaking
Reading aloud: Gone with the wind 8
- 【第13回】 Culture Shock
Reading aloud: Gone with the wind 9
- 【第14回】 Review
- 【第15回】 Review and In-class Term-end Examination